

日本伝統文化としての「第九」



会長 筈谷 和比古

今年も早、年の瀬を感じる季節と
なってきました。年末といえば「第九」、
ベートーヴェンの「交響曲第九番、
合唱付」です。なぜ年末に「第九」
が日本では演奏されるのでしょうか。
これは楽団員に年末ボーナスを支給
する必要から、客入りの望める「第
九」を演奏したというのが通例の説
明になっています。それは確かに事
実ではあるのですが、もう一つの事
実が見落とされています。

戦前のドイツでは年末に「第九」を演奏する習慣があり、それはベルリン・フィルハーモニーにはじまり、その後、ドイツ一般にひろまっていったという歴史があったのです。この風習が NHK 交響楽団の育ての親となった指揮者ローゼンシュトックたちによって日本に伝えられたのでしょう。現代のドイツからはこの風景は消えてしまいましたが、日本にはその伝統が脈々と生き続けているということです。

ちょうど雅楽が本場中国では失われてしまっても、日本の伝統文化として受け継がれているように。その意味で「第九」はまさに日本の重要な伝統文化の一つとすることができるのです。



- 会長…………… 筈谷和比古 帝塚山大学教授
- 副会長…………… 船岡陽子 ピアニスト
YOKO Piano International Assoc. 代表
- 顧問…………… 端 信行 文化人類学者、国立民族学博物館名誉教授
滋賀県平和祈念館館長
- 顧問…………… もず唱平 作詞家
- 顧問…………… リザールテレー ピアニスト
- 顧問…………… レベッカワナリ ハーピスト
- 幹事…………… 今村洋二 医師
- 幹事…………… 上村敏文 ルーテル学院大学准教授
- 幹事…………… 桶村久美子 カラーアナリスト、ラジオパーソナリティー
- 幹事…………… 片岡量臣 作曲家、ピアニスト
- 幹事…………… 近藤三津枝 ジャーナリスト 元衆議院議員
- 幹事…………… 辰野六雄 京都建設業事務組合代表理事
- 幹事…………… 中井和子 高市製業(株) 取締役
- 幹事(事務局長)…… 彦前清吾 文化コーディネーター
- 幹事…………… 平田百合子 (株)メディコスヒラタ専務取締役

(幹事50音順)

第2回 京都サマーコンサート news



「文化の都」京都から新進気鋭の演奏家と合唱を愛する市民が力を合わせ夏夏の8月9日(日)に「京都サマーコンサート」が京都プライムホテルで開催。音楽家、学者、音楽愛好家など140名が参加した。

船岡陽子氏の企画構成による「和と洋」をテーマに箏曲から始まり室内楽、声楽、合唱、宮廷舞踏などのクラシック音楽10曲と、それぞれに映像を配した演出は大変見ごたえのあるプログラムであった。またKBS京都ラジオパーソナリティーの山崎弘士氏が司会を務めなど豪華なメンバーが出演した。

参加者から「昨年よりも更に良かった、できすぎ」「映像を駆使した演奏・舞踊は素晴らしく感動した」などの反響があった。

京都市長・門川大作氏は「京都市は文化に力を注いでいる。皆さんと京都サマーコンサートを盛り上げていこう」と挨拶。その後は、ランチを食べながらの音楽談義に華が咲いた。

第11回「イイ文化サロン」news



「芸術の秋」の9月19日(土)リーガロイヤルホテルで第11回「講演と交歓の集い」が開催された。

オープニング演奏は初めてジャズによって幕が開いた。高橋由佳氏は幹事・桶村久美子氏が作詞した「Dry eyes」を情感たっぷりに謳い上げた。

続いて400年の伝統を受け継ぐ「琉球舞踊」を3名の女流舞踊家によって華やかに踊られた。ラジオでお馴染みの道上洋三(朝日放送エグゼクティブアナウンサー)氏が進行役を務め仲村知子(関西琉球舞踊研究所二代目所長)氏と「琉球舞踊の魅力」についてユーモアを交えながらの対談となった。

若くして「琉球古典舞踊コンクール」の各賞を総なめした関西在住の仲村氏は道上氏は琉球舞踊の衣装、笠、振り、足の運びなどの所作を問うと、仲村氏は初心者にも解りやすいように身振り手振りで解説、関西に琉球舞踊を普及育成することの心情を語った。

この後、チベットの歌手・バイマヤンジン氏の挨拶・乾杯と移り、美味しいランチと楽しい語らいが和やかに続いた。次回「クリスマスコンサート」を船岡陽子氏が紹介し散会した。

第12回 イイ文化サロン

Intercultural

みんなを元気にする歌がある
みんなと心をつなぐ文化がある

Merry Christmas



主催：非営利活動団体 イイ文化サロン
協賛：(株)NDSMatsumoto 京都建設業事務組合 (株)ピアノ技術センタ
(株)メディコスヒラタ YOKO Piano International Assoc.
享代クリエイイト(株) 大阪音楽大学 (株)大阪共立 (株)学情
リーガロイヤルホテル (個人支援者) 筈谷和比古
事務局：〒573-0151 枚方市藤阪北町21-1-304 彦前事務所内

非営利活動団体「イイ文化サロン」

関西文化を愛する人たちの集まり

関西をそして大阪をよりよい故郷にしていくために、このグローバル時代には、いろいろな異文化の人たちと交流することによって、私たちの「心を豊かに」し、「驚い絆」と「憧れる夢」も併せて創造していくことを目的に「イイ文化サロン」(文化振興)を2012年に設立し、社会貢献活動をする団体です。

クリスマスコンサート

- ◇日時 11月29日(日) 午前11時30分開会
- ◇会場 リーガロイヤルホテル(2階 桂の間)
- ◇参加費 7,000円(会員6,000円)
会員は本年度の年会費3,000円納金の方。

◇内容

山田 園子(ヴァイオリン) 西村 佳子(ピアノ)

ベートーヴェン
ヴァイオリンソナタ第4番 op23(20')

レベッカ フラナリー(ハーブ)

ハーブソロ(25')
(クリスマスメドレー他、讃美歌・
日本歌曲とのアンサンブル 上村敏文と共に)

皆で「第九」する!!!

指揮・西村 順吉 ピアノ・西村 佳子
「第九」は何故偉大なのか!~ 笠谷 和比古(イイ文化サロン会長)
イイ文化サロン室内アンサンブル
イイ文化サロン合唱団
イイ文化サロン・第九合唱団
(レベッカフラナリー、ピーターリース他、プロメンバー)

ランチ&交歓

出演者

ヨーロッパ、アメリカの各地で活躍する吟遊詩人でハーピストのレベッカ・フラナリー教授が「イイ文化サロン」の趣旨に賛同し、特別出演されます。

「ベートーヴェン『第九』は何故偉大なのか」を笠谷和比古が解説します。そして「皆で『第九』する!!!」息吹に溢れたコンサートです。企画構成は船岡陽子、室内楽は西村順吉、合唱は片岡量臣が担当します。ご期待ください。



船岡 陽子 (企画構成) レベッカ・フラナリー (ハーブ) 上村 敏文 (テノールソロ)



西村 順吉 (第九・指揮) 西村 佳子 (ピアノ) 山田 園子 (ヴァイオリン) 大西 淑子 (ソプラノ第九ソプラノ)



笠谷 和比古 (第九・バリトンソロ) 浦野 裕毅 (第九・バリトンソロ) 入江 経子 (アルト) 槌田 義之 (テノール)



中西 康雄 (バリトン) 片岡 量臣 (合唱団長)



お申込みは

ご参加いただける方は、下記にFAXか電子メールにて **11月16日(月)**までお申し込みください。

FAX: 072-851-8246 E-mail: info@eebunka.net

参加申込書

お名前 (ふりがな)	ご同伴者氏名
年齢	歳代
ご住所 〒	
お電話 ()	
FAX ()	
メール	
お仕事の紹介 (ご自由にお書き下さい)	

紹介幹事 ()

リーガロイヤルホテルへのアクセス

- リーガロイヤルバス(無料送迎バス)
JR大阪駅乗り場/JR大阪駅西側高架南寄り
- 電車で 京阪中之島線「中之島駅」直結
JR東西線「新福島駅」徒歩約8分
阪神本線「福島駅」徒歩約8分
- 駐車場有り
リーガロイヤルホテル TEL06-6448-1121(代表)